

広告と異なる商品が届くネット通販に注意

代引き配達の場合、後で注文した商品と違うと分かってでも宅配事業者から返金や補償を求めることは困難です。代引き配達だからといって安心せず、仕組みや特徴を理解したうえで利用しましょう。

事例を紹介します

- ・ 国内の大手家電メーカーのロゴが掲載されたポータブルファンヒーターを SNS 広告で見つけた。2 台購入すると値引きされるとのことだったので、2 台（約 8 千円）注文し、代引き配達で受け取った。広告では「すぐに温まる」と書かれていたが、全く温まらない。大手家電メーカーに問い合わせたところ、「当社では同種のポータブルファンヒーターを製造しておらず、同様の苦情がたくさん寄せられている」とのことだった。販売サイトに返品を希望する旨を申し出たが返答はない。返金してほしい。（60 歳代）

注文前に、販売サイトの住所や連絡先等が記載されているか、また記載された住所に所在しているかを確認しましょう。

相場よりも極端に安いなどお得感が強調されている場合は要注意です。

メーカーやブランドの公式サイトでその商品が実際に販売されているか、偽物に関する注意喚起が掲載されていないかを確認し、少しでも怪しいと思ったら注文はやめましょう。

困ったときは、早目にお住まいの自治体の消費生活相談窓口にご相談ください（消費者ホットライン 188）。

（参考：国民生活センターウェブサイト）

